

福祉とさちよう

NO. 120

令和7年7月発刊



“おいがみ” でつながる活動の輪

雨の日や暑い日、家の中でみなさんはどのように過ごしていますか？

家で折った“千羽鶴”のご寄附をいただき、地域のつどいが“あじさい”にしてくれました。新しいアイデアで折り紙がいろんな作品に変わり、何回も楽しめるものになりますね。

（この作品は、役場地蔵寺支所に展示されています。）

社会福祉法人 土佐町社会福祉協議会

〒781-3401

土佐町土居 206 保健福祉センター内

電話 82-1067 82-1069 (FAX)

メールアドレス tosasameura@shirt.ocn.ne.jp

ホームページ <https://www.tosa-shakyo.or.jp>



「やっぱりついにあってよかったねえ」 といえる福祉のまちづくり

令和7年6月に開催された定時評議員会を経て、社会福祉法人土佐町社会福祉協議会の理事・監事・評議員の一斉改選となりました。

理事・監事の任期は、令和9年の6月までの2年間で、理事は、法令及び定款を遵守し、当法人のため、忠実に職務を執行します。監事は、理事の職務の執行を監査し、監査報告を作成する役割を担っています。

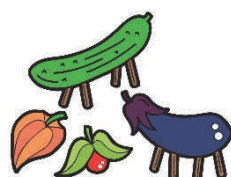
評議員は令和11年6月までの4年間で、法人運営の基本ルール、体制を決定すると共に、役員等の選任・解任等を通じ、事後的に法人運営を監督する役割を果たします。

【理事】9名

山下 秀雄（やました ひでお）
川田 勝（かわた まさる）
西村 景男（にしむら けいお）
伊藤 充恵（いとう みつえ）
伊藤 資子（いとう もとこ）
近藤 敏一（こんどう としいち）
田村 豊（たむら ゆたか）
筒井 京野（つつい けいの）
和田 純一（わだ じゅんいち）

【監事】2名

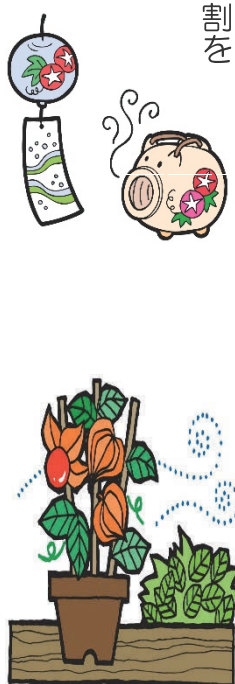
川田 宜広（かわた よしひろ）
高橋 三規夫（たかはし みきお）



【評議員】12名

井手 正（いで ただし）
伊藤 祐子（いとう ゆうこ）
稲村 章（いなむら あきら）
小林 聖花（こばやし せいか）
澤田 千恵美（さわだ ちえみ）
田邊 弘子（たなべ ひろこ）
長野 通世（ながの みちよ）
仁井田 美景（にいた よしかげ）
細川 静江（ほそかわ しずえ）
森 啓（もり ひろし）
山下 博子（やました ひろこ）
和田 令子（わだ れいこ）

土佐町の地域福祉推進の為、役職員が
各々の役割と目標を持って、努力する所
存でございます。何卒、ご支援ご協力を
賜りますようお願い申し上げます。





令和6年度 事業報告



◆社会福祉協議会の四つの理念

- 一 福祉の心を育てる町に
- 二 生きがいとやすらぎのある町に
- 三 だれもが安心して生活できる町に
- 四 子どもたちが健やかに育ち、みんなが輝ける町に



【地域福祉部】

ボランティアセンター運営や地域の方々と一緒に活動できる事業を実施しています。

職員間で情報共有し、円滑な事業遂行につとめています。地域共生社会の実現を意識しながら、あったかふれあいセンターを機能の中心にして、介護予防啓発事業や認知症総合支援事業等の事業展開を図りました。

福祉教育の重要性を再認識し、小学校や嶺北高等学校との連携や地域への出前講座に取り組みました。

福祉活動計画推進では、第7次計画策定の懇談会を開催、各地区の地区長とも連携し、地域活動支援に取り組みました。



【法人運営部】

理事会・評議員会の運営や社会福祉大会の開催、労務管理などを実施しています。

年間タイムスケジュールを確認しながら、コンプライアンス（法令遵守）やガバナンス（統治・管理）を意識し、必要な業務の遂行を図りました。

第3期社協強化・地域支援計画（令和7年度から11年度）では、今後5年間の社協事業についての協議、策定に取り組みました。



【在宅福祉部】

様々な課題を抱える方や悩みをお持ちの方に対して個別的な伴走支援に取り組んでいます。

訪問介護事業所並びに障害者相談支援事業所の継続運営を常に意識し、ケアマネジャーや地域包括支援センター他、関係機関と連携してサービス提供に努めています。社会福祉士や介護福祉士といった有資格者の確保については、課題として残っており、現職員の中での資格取得や人事異動の検討も必要となってきました。

既存のサービスには結びつかない要支援者も増加傾向にあり、電話での相談対応や食料支援、支払い支援などにも取り組みました。



事業報告、決算報告等は、社協事務所にてご覧いただけます。

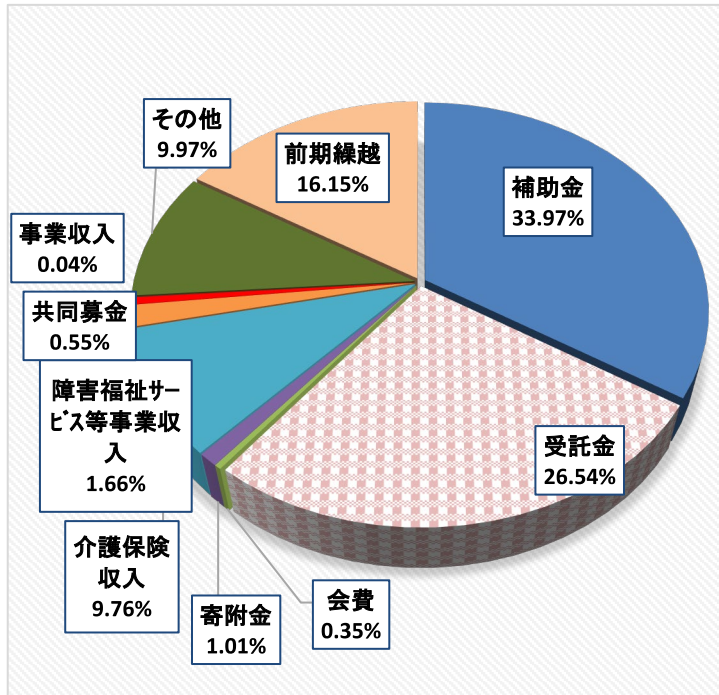
また、インターネットでは、WANNET 社会福祉法人の財務諸表等電子開示システムで検索してください。

令和6年度 収支報告

収入の部

合計金額

109,348 千円



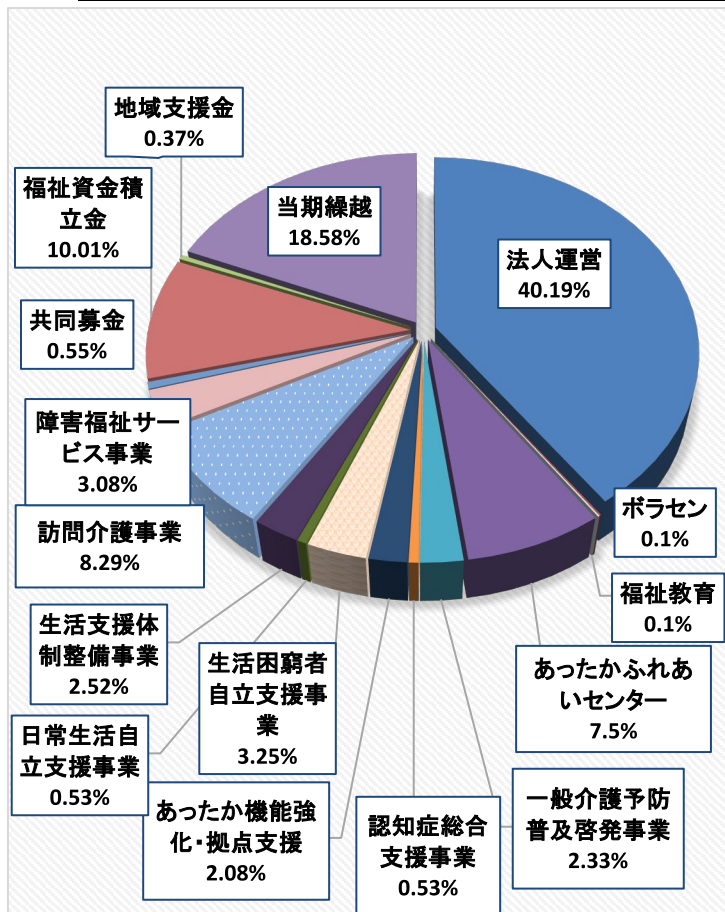
補助金	37,152 千円
受託金	29,024 千円
会費	381 千円
寄附金	1,100 千円
介護報酬等	10,675 千円
障害福祉サービス	1,814 千円
共同募金	602 千円
事業収入	42 千円
その他	10,898 千円
前期繰越金	17,660 千円



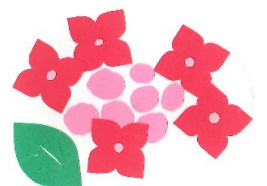
支出の部

合計金額

109,348 千円



法人運営費	43,951 千円
ボランティアセンター	114 千円
福祉教育	100 千円
あったかふれあいセンター事業	8,200 千円
一般介護予防普及啓発事業	2,550 千円
認知症総合支援事業	576 千円
あったかふれあいセンター(機能強化/拠点支援)	2,278 千円
生活困窮者自立支援事業	3,554 千円
日常生活自立支援事業	568 千円
生活支援体制整備事業	2,751 千円
訪問介護事業	9,060 千円
障害福祉サービス事業	3,372 千円
共同募金	602 千円
福祉資金積立	10,953 千円
地域支援金	400 千円
当期繰越金	20,319 千円



実施事業

福祉教育・ボランティアセンター事業・一般介護予防普及啓発事業・認知症総合支援事業
 訪問介護事業（介護保険・日常生活支援総合事業）・障害福祉サービス事業
 相談支援事業（障害者・児）・生活困窮者自立支援事業・日常生活自立支援事業
 あったかふれあいセンター事業・生活支援体制整備事業
 あったかふれあいセンター機能強化・拠点支援事業・訪問活動・地域の集い活動支援
 心配ごと相談所・総合相談窓口・広報活動・団体事務局・その他福祉事業

例えばこんな講座があります

南海地震・災害に備えよう ～自分たちにできる備えは？地域でできる防災・減災の活動を一緒に考えましょう～
災害時・生活にも役立つロープワーク
防災学習（初級編） ～自分の身は、自分で守る～
認知症学習会 ～認知症になっても安心して暮らせるまちに～
認知症サポーター養成講座
思い出を語ろう ～回想法の体験～
突然のケガや介護に役立つ！車いす介助について
元気の秘訣！フレイル予防・介護予防について
レクリエーションを楽しもう

- * 場所や講師など費用がかかる場合があります。
- * 内容や日程調整の都合がありますので、開催希望日まで余裕を持ってご相談ください。

楽しく学び
知って得する！！

出前講座のご案内

みんなで学び、支え合い生活しやすい地域に

生活や地域の活動で気づいた課題やこんな事知りたいなど地域の集まりやグループで学びませんか？
まずは、社協にご連絡ください。内容など一緒に考えましょう。



～フレイル予防について～



～お口の健康講座～



～認知症に関する勉強会～



地域の方が集まる機会を利用して講座など開催しています。

「みんなで聞けてよかった」「こんな機会があったらいいねえ」などの声が聞かれました。

地域でちょっこり、講座などをしてみませんか？

この計画は、住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、みんなでできる事を“力を合わせて”取り組んでゆき、住民が主体となって活動する計画です。

第6次計画期間満了！

第6次地域福祉活動計画（令和2～6年度）は、旧小学校区10か所を地域の単位とし、各地域で活動目標を策定して、計画の推進に取り組んできました。

本計画期間は、コロナ禍で翻弄された数年がありましたが、「松ヶ丘集落活動センター」や「森地域集落活動センター」をはじめ、様々な活動組織が立ち上がり、活動目標の達成にむけ継続的な取り組みが具体的に展開されました。

ご寄附を活用

地域での活動の支援策の一つとして、「地域福祉活動支援金」があります。この支援金は地域の皆様からの社協へのご寄附の一部を財源としています。

5年間で、9小学校区延べ19団体から申請があり、合計1,622,920円が地域福祉活動に活用され継続的な活動へつながりました。

地域の皆様からいただいたご寄附は様々な地域福祉活動に役立てられています。ありがとうございます。

目標達成度 74.7%

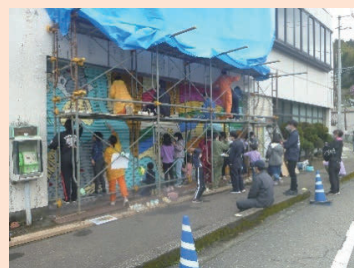
各地域の懇談会で第6次計画の振り返りを行い、それぞれの活動目標に対する目標達成度を参加者全員に聞きました。その全ての数字の平均は74.7%という結果となりました。

令和2年からコロナ禍で、人が集まることができず、ほぼすべての社会活動が停滞する時期がありました。そのような中でも、集落活動センターの立ち上げに向けた話し合いや、感染状況が少し落ち着いた合間にイベントを開催したり、道づくりなど地域の維持活動を、それぞれの地域が知恵を絞りでできる範囲で何とかつないでいました。

毎年相次ぐ洪水などの大災害、昨年は、能登半島地震も起こり、改めて「人と人とのつながり」や「地域のつながり」の大切さに気付かされた第6次計画の5年間でした。



防災訓練（地蔵寺）



シャッターアート（相川）



おやつな学校（平石）



スマートウォッチ講習（石原）



カレーの日（中島）



森中跡公園美化活動（森）

この他にも、各地域で様々な取り組みがなされました

私たちの 私たちによる 私たち・地域のための

地域福祉活動計画

第7次計画策定！！！！

第6次計画の期間満了に伴い、各地域で第6次計画の振り返りを行い、策定懇談会を経て第7次計画が策定されました。

策定懇談会では、事前アンケートの結果を参考に、それぞれの地域で今後5年間取り組む活動目標を話し合いました。



各地域の活動目標

旧小学校区	活動目標
石 原	・みんなで力を合わせて「安心して暮らせる石原に」 ～健康・見守り・支え合い～
地蔵寺	・集落活動センターの取り組みを軸に地域のつながりを広げよう
平 石	・地域のつながりを大切に ～人の集まる機会を作っていこう～
森	・地域のつながりを高めていこう
相 川	・人の集まる機会を継続し、つながりを広げていこう
和 田	・人と人との関わりを大事にしていこう
田 井	・地域住民のつながりを高めていこう
瀬 戸	・地域の住む人同士が見守り助け合い、できる限り今の生活を維持していこう
南 川	・百万遍祭や神祭を続けていこう ・今の生活が続けられるよう健康づくりをすすめよう
松ヶ丘	・農業を大切にし、助け合いと交流を深めながら、みんなが生きがいを感じられる地域を目指そう

体操教室開催のお知らせ

今回のメインテーマ
「まくら」で改善！身体
の痛み・不眠

故障やケガをできるだけ少なく機能的なからだを維持するためには体をほぐして整えて、筋力トレーニングにストレッチが大切です！実際に体を動かしながら、ポイントを教えて頂きます。日頃の生活や仕事、スポーツをする時にも役立つ内容です。ぜひご参加ください。

【日 時】令和7年 **9月7日(日)**
10:00～11:00

【会 場】土佐町保健福祉センター あじさいホール

【講 師】健康運動指導士 前田 郁さん

【対 象】関心のある方ならどなたでも！

【持ち物】動きやすい服装、飲み物、フェイスタオル、バスタオル

★健康パスポート
ポイント青・緑
配布!!



笑って！学んで！認知症を理解しよう

～認知症の症状とその対応～

青森県十和田市
じゅんちゃん一座に
よる認知症啓発劇

認知症について、正しく理解し、地域全体で支える体制づくりにむけ土佐町では「あじさいネット」を立ち上げ、各事業所や病院、地域の方々と共に学習会等を行っています。今回は、土佐町の姉妹都市である青森県十和田市から竹内淳子医師率いる「じゅんちゃん一座」による認知症啓発劇を講演していただきます。ぜひこの機会にご参加ください。

【日 時】令和7年 **10月17日(金)**
18:30～20:00

【講 師】十和田市立中央病院メンタルヘルス科診療部長 竹内 淳子 氏

【内 容】講話、認知症啓発劇

【場 所】土佐町保健福祉センター あじさいホール

【参加費】無料

【後 援】十和田市

じゅんちゃん一座 ご紹介

認知症になっても自分の望む場所で自分らしく暮らしたい！という望みをかなえるために、こどもから高齢者まで市民一人ひとりが楽しみながら認知症に対する正しい知識を学習し、本人や家族が穏やかな暮らしができる地域づくりを目指して活動しているボランティア団体です。一座メンバーは、医療、介護・福祉、行政など多職種・他機関で構成されています。寸劇を用いた認知症の症状と対応について普及啓発を行っています。



楽しく集えて 笑えて そしてためになる

土佐町老人クラブ連合会

お茶摘みの機械を導入しました

恒例となった南川のお茶摘みを5月に行いました。近年、会員の減少や高齢化の影響もあり、お茶摘み作業に参加できる会員が減り、今後活動が継続できるか心配をしていました。そこで、役員での協議を経て、今年からお茶摘みの機械の導入を決め、お茶生産活動を継続していくことになりました。初めての機械での作業でしたが、あっという間にお茶を摘みとることができました。来年以降も、おいしいお茶が飲めるように活動を続けていきます。

会員募集中！！！！

土佐町内の単位老人クラブ会員と個人会員で組織する土佐町老人クラブ連合会は現在会員数 281 名（R7 年 4 月 1 日現在）です。「健康」「友愛」「奉仕」の全国老人クラブの3大運動を念頭に、南川のお茶づくりや会員の趣味が合う仲間で作る「エンジョイクラブ」の活動など、様々な取り組みを進めています。

毎年、親睦研修でお出かけしたり、嶺北4カ町村との交流の機会もあります。

概ね 60 才以上の方であればどなたでも入会できます。お住まいの地域に単位老人クラブがない場合でも、個人会員として登録することができます。まずは老人クラブ会員に登録をして、活動に参加してみませんか？皆さまの参加をお待ちしています♪



単位老人クラブ名	会長名
溜井ときわ老人クラブ	長野 保
石原老人クラブ	近藤 敏一
田井なでしこ	和田 賢二
上野老人クラブ	石川 義孝
中島わかば会	川村 邦博
相川寿会	川村 壽一
地藏寺老人クラブ	森岡 正広
駒野ひまわり老人クラブ	細川 和子
土居和みの会	和田 純一

仲間づくり



お問合せ・入会申込は、上記の単位老人クラブの会長さん、又は土佐町老人クラブ連合会事務局（82-1067）までご連絡ください



ホームヘルパーさん

パートタイム

短時間希望の方も！
社協と一緒に働きませんか？

募集



未経験でも大丈夫

未経験の方も相談に応じます。最初は慣れるまで先輩ヘルパーと一緒に訪問します。

ホームヘルパーは資格を有する仕事なので、一度資格を取れば、キャリアアップや転職にも活用しやすいです。初任者研修修了者やホームヘルパー1級・2級、介護福祉士の資格を保有している方は、当該資格で働くことができます。

ホームヘルパーとして働くと介護のスキルや対応力が身に付きます。

時給 1,200円

交通費、諸手当（処遇改善手当、インフルエンザ予防接種費など）があります。

ホームヘルパーって？

ホームヘルパーは利用者と直接関わり、その方の暮らしをサポートする仕事です。

- 身体介助（外出介助、食事介助、服薬介助等）
- 生活援助（健康チェック、環境整備、買い物、薬の受け取り、掃除等）

利用者が自宅で安心して生活続けられるよう、その方の状態に合わせて必要な分だけのサポートを行います。訪問先は土佐町全域です。

週に1回から希望に合わせて

勤務時間は8:30~17:15の間で、希望の時間帯等を相談してください。一見、不規則な仕事のイメージがあるかもしれませんが、勤務時間や勤務形態は調整しやすいです。

気になった方はお電話ください

電話：0887-82-1067 FAX：0887-82-1069

ひよこぐみ写真館

87

たかほし
高橋

あやめ
彩芽ちゃん〔大谷〕

令和6年9月21日生まれ

愛らしい笑顔が、毎日に彩りを添えてくれます。優しいお姉ちゃんたちに見守られ、健やかに成長していく姿を温かく見守っていきたいと思います。

じゅん
パパ 淳 さん
やよい
ママ 弥生 さん



あおい
葵ちゃん

あやめ
彩芽ちゃん

おかほやし
岡林

おと
音杜くん〔平石〕

令和6年7月12日生まれ

お兄ちゃんとお姉ちゃんとお仲良く元気に大きくなってね。

そら
空良くん

はな
花奈ちゃん

おと
音杜くん

まこと
パパ 誠 さん
ママ 光 さん



まこと
誠
ひかり
光

社協への福祉のご寄附

自：R7. 4. 1

至：R7. 6. 30

地区名	氏名	金額	備考
田井	山下由子様	100,000	香典返し
中地藏寺	野村昌子様	50,000	香典返し
	匿名様	-	切手、ハガキ

以上の方々からあたたかいご寄附をいただきました。ありがとうございました。

令和7年度 社協会費のご協力をお願いします

住民の皆様と共に「やっぱりここにおいて良かったねえ」と言える福祉の町づくりをめざし、役職員一丸となって福祉事業に取り組んでいます。

昨年度は『339,180円』の会費をご協力いただきましたことに厚くお礼申し上げます。福祉教育や訪問活動、社協運営の資金に活用させていただきました。社協会費について、皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



日本赤十字社 土佐町分区

赤十字活動資金の募集にご協力いただきありがとうございました！

地域の皆様をはじめ、多くの企業・事業所の方々にご協力をいただきましたことに厚くお礼申し上げます。

皆様からご協力いただきました、491,650円（6月5日現在）の活動資金を高知県支部に全額送金いたしました。

この募金は、災害救援や献血事業など、日本はもとより海外においても、多くの人命を救う為に使われています。土佐町への交付金は、災害に関する研修、防災用品の購入や防災訓練等の地域活動に活用されています。

今後ともご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

日本赤十字社土佐町分区長 和田 守也

避難所運営ゲーム（HUG）・段ボールベット設置体験の様子



昨年の夏休み、小学校4年生～6年生、あすなろ会、ヘルスメイトの方々と一緒に、日赤高知県支部や防災士の協力を得ながら、防災食づくりや避難所運営ゲーム（HUG）体験、段ボールを活用したベットやトイレの設置などについて学びました。

※日本赤十字社の詳細については、日本赤十字社HPをご覧ください。 <https://www.jrc.or.jp/>